

2026 年 1 月 7 日
八洲電機株式会社
株式会社日立システムズ

八洲電機・日立システムズ協創で水冷サーバー用直接液冷システムを提供開始

販売から保守までワンストップで対応、お客さまの DLC 導入負荷の軽減及び安定運用のサポートを実現



サービスのイメージ図（保守点検と据え付け作業の様子）

八洲電機株式会社（以下、八洲電機）と株式会社日立システムズ（以下、日立システムズ）は、Cool IT Systems 社製の直接液冷システム（DLC^{*1}）の販売・据え付け・試運転・保守サービスを共同で提供開始します。

本サービスは、八洲電機が有する DLC の現場技術力と、日立システムズが有する全国約 300 カ所のサービス拠点を活用した 24 時間 365 日の保守サポート体制を掛け合わせることで実現したビジネスモデルです。

両社は本サービスにより、データセンターにおける高性能サーバーの導入と運用負担の軽減・安定稼働の確保に貢献し、エンドユーザーの生成 AI を活用した高度なデータ分析を支援します。また、サーバーメーカー・データセンター事業者などのお客さまに新たな価値を創出し、AI 活用の加速に寄与します。

大阪および東京のデータセンターに新設されたデル・テクノロジーズ株式会社製水冷サーバーにおいて、本サービスを採用いただきました。据え付けから試運転までの作業を完了し、本年 1 月より保守サービスを開始しています。

^{*1} DLC（直接液冷システム）：Direct Liquid Cooling の略。電子機器やサーバーの発熱部品を冷却液で直接冷却する技術のこと。

■背景

生成 AI の普及により高性能化するデータセンター。発熱量の増加に伴い、冷却システムに不可欠な専門知識や保守体制の不足が課題

近年、生成 AI の急速な普及や HPC（高性能計算^{*2}）へのニーズ拡大により、高性能半導体の発熱量が著しく増加し、データセンターでは熱管理がこれまで以上に重要な課題となっています。この結果、従来の空冷システムでは対応が難しくなり、サーバーを液体で直接冷却する DLC への注目が高まっています。しかし、DLC の導入・運用には、冷却水の品質管理や配管の点検、水漏れ防止などの定期的なメンテナンスが欠かせません。さらに、システムが高度で複雑なため、これらの作業には専門的な知識と技術が求められており、安定稼働を支えるためには、プロフェッショナル人材による 24 時間 365 日体制での運用・保守の確立が、データセンター運営における新たな課題となっています。

^{*2} HPC（高性能計算）：High Performance Computing の略。膨大かつ複雑なデータに対して演算処理を高速に行う機能やシステムのこと。

■特長

お客さまの DLC の導入負荷を軽減するとともにシステムの高稼働維持と安定運用をサポート

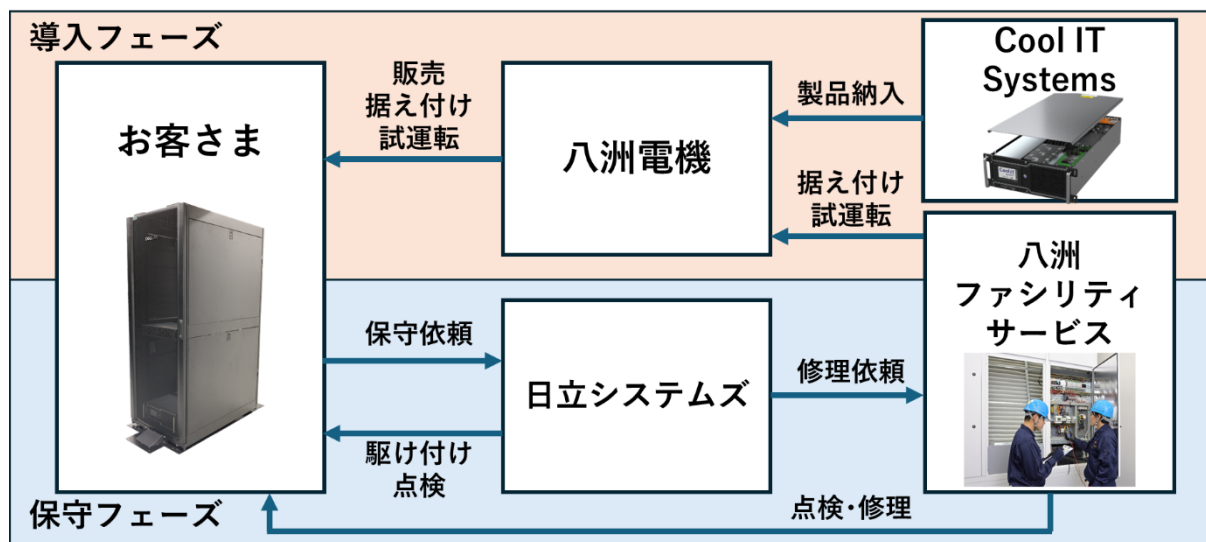
八洲電機およびグループ会社の八洲ファシリティサービス株式会社（以下、八洲ファシリティサービス）は、Cool IT Systems 社製の DLC の販売に加え、据え付け・試運転・修理・保守などに関する高い現場技術力を有しています。

一方、日立システムズは、全国約 300 カ所に展開するサービス拠点と、24 時間 365 日の受付・駆けつけ対応を可能とするマネージドサービス、さらにデータセンター保守ビジネスにおける豊富な知見を有しています。

両社の強みを掛け合わせることで、DLC の販売・据え付け・試運転・保守をトータルに支援し、安定稼働を実現します。



両社の強みとサービスの特長



サービス提供のフロー図

特長①DLCの販売・据え付け・試運転・保守までをワンストップで提供

八洲電機・八洲ファシリティサービスによる製品販売・現場技術力に、日立システムズによる全国規模のマネージドサービスを組み合わせることで、DLCの販売から保守までを一貫して提供します。これにより、お客さまのシステム導入に伴う負担を大幅に軽減し、安心・効率的な運用を実現します。

特長②24時間365日の全国対応で、安定稼働をサポート

日立システムズが持つ全国約300カ所のサービス拠点を活用し、万が一のシステムトラブルにも迅速に対応。24時間365日体制で受付を行い、一次駆けつけによる点検を実施。その後の修理対応については、八洲ファシリティサービスが行います。受付から修理までの一連の保守サービスにより、システムの高稼働維持と安定運用をサポートします。

■解決する社会課題

高性能化するデータセンター運用現場におけるプロフェッショナル人材・保守体制の不足を解決

生成AIやHPCの普及により高性能化・高発熱化が進むデータセンターにおいて、DLCの販売・据え付け・試運転・保守サービスを提供することで、プロフェッショナル人材不足による運用リスクを軽減し、データセンターの安定稼働を支援します。これにより、日本のデジタル競争力強化や産業基盤の持続的発展に貢献します。

■今後の展望

八洲電機と日立システムズは、今後も本ビジネスモデルでのサービスの拡販を通じて、お客さまの生成AI活用をサポートしていきます。また、2社の協創を通じて、他の製品についても製品販売・現場技術力とマネージドサービスを掛け合わせたサービスを展開していくことをめざします。

■八洲電機について

八洲電機は、電気機器・情報機器・産業用設備・空調関連機器等の販売を行うと同時に、システムの設計・施工・保守等の一括提供を展開するエンジニアリング会社です。八洲ブランドである3コア技術「電機制御システム」「電源システム」「空調システム」を融合させたソリューションエンジニアリングで、社会インフラを担うお客さまの経営課題解決に貢献しています。環境・省エネ・高効率化などの多様なニーズにお応えし、持続可能な社会の実現を支えながら、安全・安心で快適な未来を創造してまいります。

詳細は <https://www.yashimadenki.co.jp/> をご覧ください。

■日立システムズについて

日立システムズは、強みであるさまざまな業種の課題解決で培ってきたお客さまの業務知識やノウハウを持つ人財が、日立グループ各社やビジネスパートナーと連携し、One HitachiでLumada事業を中心に展開することにより、お客さまのデジタル変革を徹底的にサポート。日立グループのサステナビリティ戦略の下、環境・社会・企業統治を考慮した経営を推進することで、国連が定める持続可能な開発目標SDGsの課題解決に向けた価値を創出し、企業理念に掲げる「真に豊かな社会の実現に貢献」してまいります。

詳細は <https://www.hitachi-systems.com/> をご覧ください。

お問い合わせ先

八洲電機株式会社

お問い合わせ Web フォーム

<https://www.yashimadenki.co.jp/contact/>

*記載の会社名、製品名はそれぞれの会社の商標または登録商標です。

報道機関お問い合わせ先

八洲電機株式会社

経営統括本部 ブランド戦略ユニット 菱山

brandstrategyunit@yashimadenki.co.jp